

公平な取引を フェアトレードで変わる 途上国の暮らし

☒ 市民協働課



逗子市はフェアトレードタウンです

不当に安い賃金や劣悪な環境で長時間働いている。学校に行けずに働かされている。これらは途上国の生産者や子どもたちの現状です。フェアトレードとはこの現状解決のため、搾取のない公平な取り引きを行い、買い物

を通して途上国の人々の自立を支援する国際協力です。逗子市はまちぐるみでフェアトレードを広げていこうとしています。



フェアトレードで仕入れた豆を使用



果実のような甘みが特徴です

市役所1階ともしびショップ青い鳥で販売している「カフェブーケ」は東ティモール産の豆を使用。市内就労支援事業所で、障がいがある人たちが手作業で豆の選別・袋詰めをしています。

売り上げの一部は、市内の公園や学校の森作りに生かされています。



「もっとおいしいコーヒーを作って、喜んでほしいです」

コーヒー生産者の
エルサさん

安い価格で買い取られていたので、収入が少なく生活するのが大変でした。

今では丁寧に作ったコーヒーをきちんと評価して高い価格で買い取ってくれるので、子どもを学校に行かせることも、必要な栄養を取ることもできるようになりました。

世界フェアトレードデー


5月は世界フェアトレード月間。中でも第2土曜日は世界フェアトレードデーとして、世界中でフェアトレードを広めるイベントやキャンペーンが開催されます。市内でもイベントを開催します。

パネル展示

フェアトレードとは何か、フェアトレードタウンの世界的な広がりや活動などを紹介します。

時場

- 5月1日(月)～8日(月) 9:00～21:00 市民交流センター
*1日(月)は12:00～。2日(火)は閉館。
- 5月9日(火)～15日(月) 8:30～17:00 市役所1階市民ホール
*13日(土)はまちづくりトーク参加者限定公開。14日(日)は閉庁。
- 5月17日(水)～24日(水) 9:00～17:00 小坪コミセン
*17日(水)は12:00～。24日(水)は15:00まで。
- 5月25日(木)～31日(水) 9:00～17:00 沼間コミセン
*25日(木)は12:00～。31日(水)は15:00まで。



世界のために 逗子市民にできること

市長とともに、ワークショップを通じて私たちの暮らしが世界とつながっていること、貧困などの問題に対して逗子でできることを考えます。

時 5月13日(土) 10:00～12:00
時 市役所5階第2～3会議室
時 当日先着100人
 *要約筆記あり。託児・手話通訳希望者は5月8日(月)までに申し込んでください。
 ☒ 企画課広聴広報係